



宇久中だより2017

佐世保市立宇久中学校 学校通信
(平成29年11月2号)
文責 校長 田雑 健
平成29年11月10日(金)発行

学校教育目標 : ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒
めざす生徒像 : 素直で心豊かな生徒・自ら考え、主体的に学ぶ生徒・強くたくましい生徒
宇久中生徒の5励行 : 心のこもったあいさつをする 授業に集中する 生徒会活動や部活動に励む
大きな声で校歌を歌う 清掃活動に力を入れる

宇久文化祭 終わる

11月4日(土)、5日(日)両日、秋晴れの空の下、宇久文化祭が開催されました。



今年から、宇久小学校の学習発表会も兼ねるということで、一層の賑わいを見せました。

4日(土)は、朝から公民館前でオープニングセレモニーが開かれ、自治協議会生涯学習部会の月川会長からご挨拶があり、続いて小学校 白石

校長先生から「今年からよろしく」とのご挨拶がありました。小学校体育館での展示発表は書道にちぎり絵、絵画、華道、各学校での授業成果を生かした発表物などなど。どれも見ごたえのある素晴らしい作品ばかりで、宇久地区の文化レベルの高さを感じました。

5日(日)は体育館での上演。これは皆さんも参加し、観覧もできたので内容については触れませんが、日頃の練習の成果が十二分に発揮できたものと思います。お客様からも「素晴らしかった」と多数お褒めの言葉をいただきました。

しかし、「35億」と「ヤマト」と「999」はしばらく頭に残りそうですね。

走り抜く 中高合同駅伝



こちらにも長く準備・練習を重ねた成果が発揮された行事です。

中高合同駅伝大会が9日(木)午前中、行政センターをスタート地点とし、3kmの折り返しコースで実施されました。地域の皆様にも応援いただければという思いで、今回からコースを変更し、大会を迎えましたが、お忙しい中、多くの方に声をかけていただいたとのこと。本当にありがたい限りです。大会開催にあたり、協力いただいた宇久行政センターの皆様、宇久駐在所の皆様、当日監察・警備でお力添えいただいた中学校・高校の保護者の皆様をはじめ、ご支援いただいた皆様に紙面を借りてお礼を申し上げます。



本に恋する季節です

現在、様々な電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しています。しかし、人の成長に「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。



暮らしのなかに、あなたなりの「本とのつきあい方」を取り入れていきませんか。

11月は宇久中読書月間です。

故郷への思い

11月4日（土）、5日（日）の両日、宇久文化祭が開催されました。幸い晴天に恵まれ、展示・上演の両部門に多くの方々にお出でいただき盛況のうちに無事終了することができました。

地区文化祭、中学校文化祭、小学校学習発表会合同企画ということで、開催に当たっては多くの皆様に調整の労をとっていただき、誠にありがとうございました。

文化祭の内容については、割愛させていただきますが、上演の部最後に本校文化祭実行委員長である中島隆智さんが挨拶の中で、今回の文化祭サブテーマ「私達の故郷への思い」について、「私たちが大切にしている宇久島に対する思いを形にして表現したいという思いを込めて考えた。」とお話ししました。そして「これから宇久島や社会を明るくし、みんなが笑顔で過ごしていくために、先輩方からの伝統をしっかり引き継ぎ、頑張っていこうと思います。」と締めくくりました。中学生として、宇久島の後継者としてこういった気持ちをもってくれていることを、うれしく思いました。これからもこの気持ちを大切に、自分たちにできるところから取り組んでいければと思います。

11月15日（水）は市音楽発表会です。

当日は朝のフェリーで会場へ向かい、簡単な練習、昼食のあと、午後の部に出演します。17:00発のフェリーでの帰島となります。終日の行事となり、お手数をかけますが、どうぞよろしくお願いいたします。

ココロねっこ 10

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族の絆を深めましょう。



○「家庭の日」とは

家族そろっての団欒の機会をふやすことによって、愛情と信頼に結ばれた温かい家族関係を育てる契機とするための日です。

○家族の役割

人間の子どもは、未成熟な状態で生まれてくるため大人の保護がなければ一日も生きていくことができません、また、自立した1人の人間になるのに非常に長い時間がかかります。そのために子どもが安心して成長していく場として家庭の役割はとても重要です。

○わが家の「家庭の日」

家庭は子どもの人格の形成や生活上の基本的なルールを身に付ける基盤となる場です。ただ、日常生活のなかでは家族のすばらしさや大切さを忘れてしまいがちです。改めて家族の良さを見直すきっかけづくりとして、それぞれのご家庭で「家庭の日」を設けてみてください。

○子育てに困ったら

家庭は子どもを健やかに育てる上で重要な役割を担っていますが、核家族化、共働き、労働時間の長時間化などの家族を取り巻く環境を考えると、親が子育てを適切に行うことは決して容易なことではありません。もし子育てに関して困ったことや、悩みがあれば一人で抱え込まず身近な人に相談してください。また相談機関もあるので活用してください。



【 親子ホットライン 】

0120-72-5311

（月曜から金曜の 9時から20時50分）

